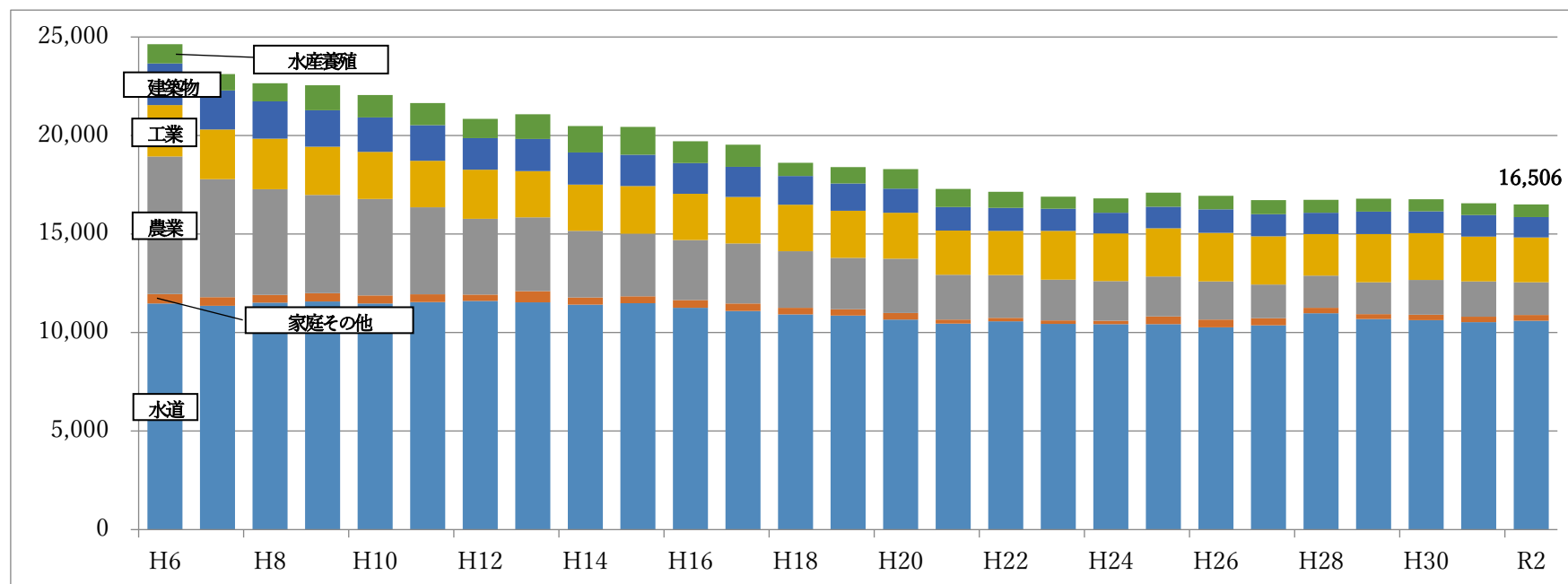


熊本地域(重点地域)における地下水採取量の推移

単位: 万 m^3



<令和2年度の採取状況>

- 令和2年度の熊本地域における地下水採取量は約16,506万 m^3 で平成31年度から約58万 m^3 減少している。
- 平成31年度と比較すると、分野別では、「建築物」、「工業」、「農業」は減少しているが、「水産養殖」、「家庭その他」、「水道」は増加している。※「令和2年度地下水採取量用途別集計表(熊本地域)」参照
- 「家庭その他」、「水道」が増加した主な要因は、新型コロナウイルス感染予防の手洗い・うがいの徹底や、リモートワーク・外出自粛等による在宅時間の増加が考えられる。
- 長期的にみると、「家庭その他」、「水道」は横ばい状態であるため、家庭での更なる節水が必要と考えられる。